

注射針回収容器「ハリポン」



1. 特長



第13回
医療の質・安全学会学術集会
安全を支える技術展
アイデア賞を受賞いたしました



株式会社エーワンテクニカ

札幌市立大学と共同で特許を取得
医療従事者が注射の準備中に針を
指に刺す事故を防ぐため、注射針の
回収容器を開発



東京都 Tokyo Trial Purchase Products
トライアル
発注認定商品

3005 物品 医療・福祉



注射針回収容器「ハリボン」

平成30年度 東京都トライアル
発注認定制度部品/工具/機械
/医療・福祉 分野での物品の選
考にて認定

(物品) 認定番号 3005号

医療従事者様の針刺し事故の対策は万全でしょうか？
当社の注射針取り外し容器「ハリボン」は、従来の製品には無いほど、
スムーズかつ安全に注射針を外すことができます。

注射針を片手でスムーズかつ安全に取り外すことができる画期的な回収容器です。医療機関での針交換や点滴準備の際など、衛生面に配慮が求められる場面で使用できます。（注射筒専用/翼状・真空・インスリンには使用不可）

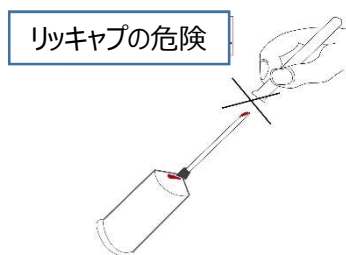
- シリンジ先端の接触がないため、先端のきれいな状態が保たれます
独自のフラップ機構(特許取得)を採用しているため、シリンジ先端に触れずに注射針を取り外せます。
- 片手で押すだけで、簡単に注射針を取り外せます
支柱に沿って押し込むだけです。片手での操作が可能です。
- 軽い力で注射針が外れます
従来品に比べ、必要力量を50%以上削減します。



ハリポンA-101

■ 針刺し防止

手術室、検査室、病室等から出される医療廃棄物を、なんでもかんでも同じ容器に捨てるという事を医療安全管理者から耳にするケースがあります。
この際、注射器に装着された注射針に「リキャップ」時に、針刺しをするケースが多々ある。その防止として、針を簡単に取り外し廃棄が行えます。



■ 廃棄容量の軽減

感染性廃棄物（鋭利なもの）（固形物）、非感染性廃棄物及び非医療廃棄物をしっかり分別することによって、無用な廃棄コストを抑えることができます。
注射針と注射器を分別廃棄で**廃棄容量が40%カット**できるデータもあります

例) * 注射針と注射器と一緒に廃棄

20ℓ ポリ容器（鋭利物混入可）	1ヶ月	10個	X 単価 ¥ 4500円	= ¥ 45,000円/月
50ℓ ポリ容器（鋭利物混入可）	1ヶ月	4個	X 単価 ¥ 6500円	= ¥ 26,000円/月
				合計 ¥ 81,000円/月

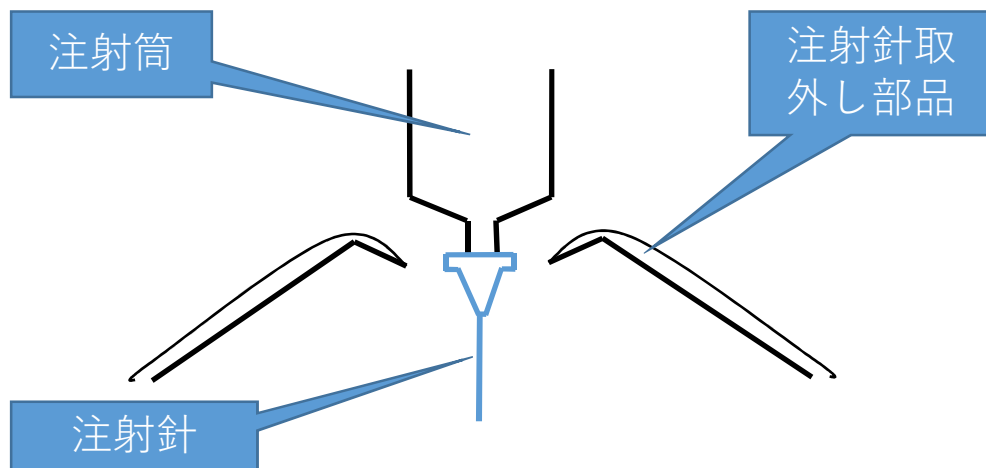
➡ ★ 注射針と注射器を分別廃棄（ハリポン使用）

60ℓ ダンボール（鋭利物混入不可）	1ヶ月	2個	X 単価 ¥ 5000円	= ¥ 10,000円/月
ハリポン（針のみ）	1ヶ月	6個	X 単価 ¥ 900円	= ¥ 5,400円/月

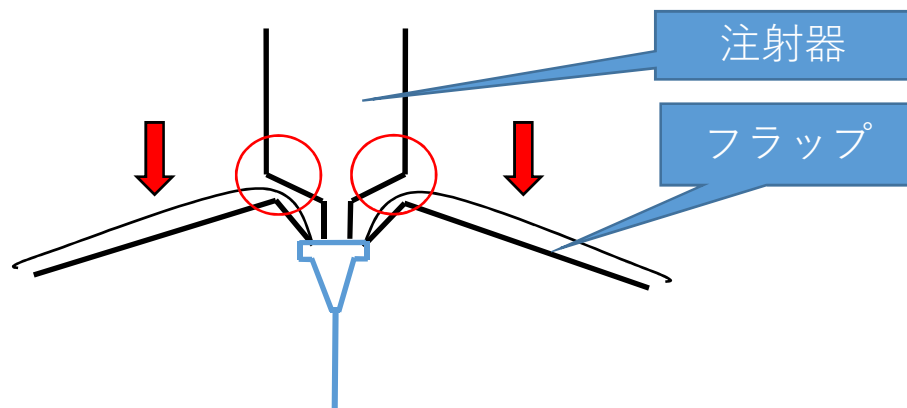
合計 ¥ 15,400円/月

2. ハリポンの注射針回収のしくみ

①注射器を上から入れる



②注射針取外し部品が淵に引っかかる



③注射針が外れる

